



## 自動収納サイドスタンド 取扱説明書

商品番号 : 09 - 12 - 015  
適応車種 : YAMAHA Majesty 125  
フレーム号機 : 5CA4-A/B : 5CA-400101 ~  
                  : 5CA7-A/B/C : 5CA-700101 ~  
                  : 5CA8-A/B : 5CA-800101 ~

- ・この度は、本商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・ノーマルハンドルスイッチ及び当社レバーホルダーASSY(02-01-012)に対応。

### ～特徴～

前輪が回転しますと、自動的にスタンドが上がります。  
停車時、メインスイッチをOFFにしますと、自動的にスタンドが下がります。  
(操作スイッチONの状態)

### ご使用前に必ずお読み下さい

この商品は、輸入販売商品です。当社と輸出元との商品規格合格基準(外観等の合格基準)が異なりますので、機能以外の一切の保証は致しかねます。ご理解の程お願い申し上げます。  
取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。  
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。  
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。  
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。  
当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。

**⚠ 注意** この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

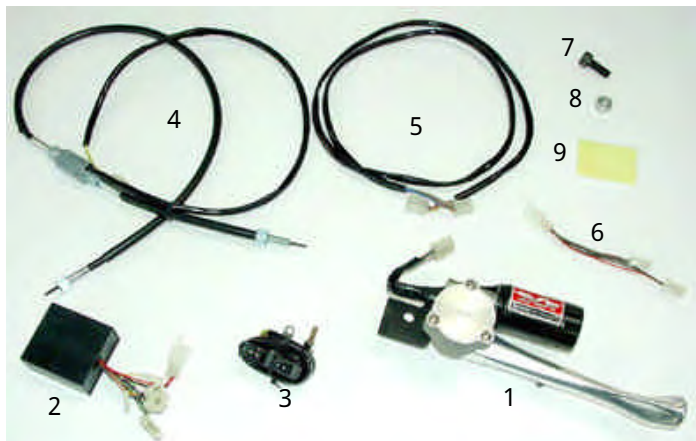
- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。  
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

**⚠ 警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。  
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ~ 商 品 内 容 ~



番号	商品内容	数量
1	サイドスタンドユニット	1
2	制御ボックス	1
3	操作スイッチ	1
4	スピードメーターケーブルA S S Y	1
5	サブコード1	1
6	サブコード2	1
7	ソケットキャップスクリュー M 8 × 2 5	1
8	六角ナット	1
9	両面テープ	1
10	タイラップ 2 0 0 mm	2

## ~ 取 り 付 け 要 領 ~

メインスタンドを立て、作業を行って下さい。

注意：説明書内写真は、一部撮影用にカウル類を取り外した物が有ります。

1. フロントモール固定のスクリー上部2本、下部2本を緩め、フロントモールを取り外します。  
注意：爪が折れないように慎重に取り外して下さい。



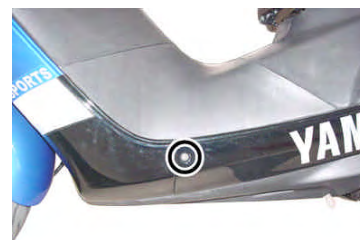
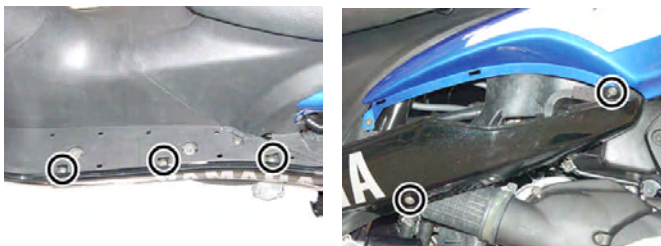
2. インナーパネル固定のハンドル側スクリー2本、フロント側スクリー2本、ボルト3本を緩めインナーパネルを取り外して下さい。この時、スピードメーターのスピードメーターケーブル固定ナットを緩め、スピードメーターケーブルをスピードメーター及びフロントギアユニットより取り外して下さい。  
注意：インナーパネルからスクリーンを取り外す必要は有りません。



3. 左タンデムステップカバー固定のボルト2本を緩め、左タンデムステップカバーを取り外し、左ステップマットを取り外して下さい。



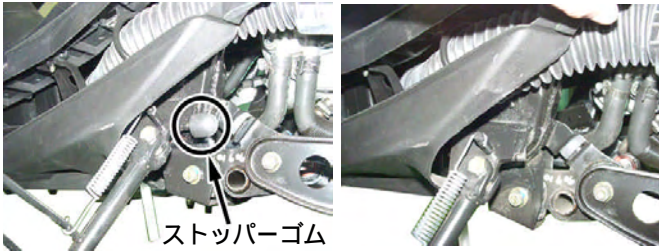
4. 左サイドモール固定のスクリー6本を緩め、左サイドモールを取り外して下さい。



5. ハンドルアップパーカバー（リア側）固定のスクリー5本、ボルト1本を緩め、ハンドルアップパーカバー（リア側）を取り外して下さい。



6. サイドスタンドストッパーゴムを取り外し、サイドスタンドストッパーをグラインダー等で切断し、サイドスタンド固定のボルト及びナットを緩め、サイドスタンド及びスプリングを取り外して下さい。



7. サイドスタンドユニットを ソケットキャップスクリュー及び六角ナットにて純正サイドスタンド取り付け位置に取り付けて下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。

$$T = 24.5 \text{ N} \cdot \text{m} (2.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

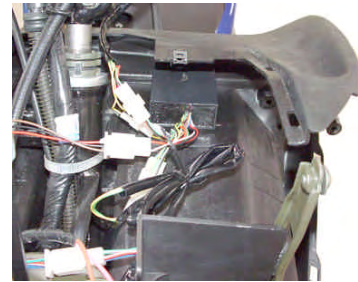


8. サイドスタンドユニットのカブラーに サブコード1を接続し、左フレームに沿いながらインナーパネル付近まで通して下さい。この時、サブコードをタイラップにてフレーム等に緩まないように固定して下さい。

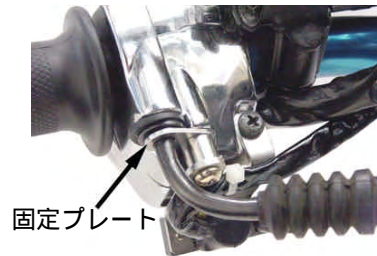
9. スピードメーターケーブルASSYをノーマルスピードメーターケーブルと同じ通し方で上側より通します。



10. 制御ボックスを 両面テープにてインナーボックス上面外側に取り付けて下さい。

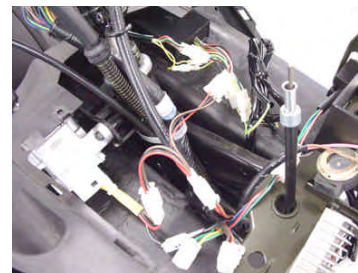


11. 右側ハンドルスイッチの下側ボルトを取り外し、操作スイッチを付属のボルト及び、先ほど外したボルトにて取り付け、固定し、コードをハンドルに沿わせ、インナーパネル付近まで通して下さい。この時、スロットルケーブル固定プレートを必ず挟み、固定して下さい。



12. 操作スイッチ、サブコード1、スピードメーターケーブルASSYの配線を制御ボックスに接続して下さい。この時、コード類が邪魔にならないようにタイラップにてコードをまとめて下さい。

13. メインスイッチの3極カブラを外し、サブコード2を間に接続し、残りの3極カブラを制御ボックスに接続して下さい。



14. メインキーをONにして、スタンドが正常に作動することを確認して下さい。正常に作動しない場合は、バッテリー上がり、接続不良等が考えられますので再度確認して下さい。

15. 外装品を取り外しの逆手順で取り付けて下さい。

## ～スイッチの使い方～

メインスイッチONの状態、操作スイッチON / OFFに関係なく、前輪が回転しますと、自動的にスタンドが上がります。  
 操作スイッチONの状態、スタンドが上がっている場合に、メインスイッチをOFFにしますと、自動的にスタンドが下がります。

メインスイッチ	操作スイッチ	
	<input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF ボタン	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボタン
ON	ON	<input type="checkbox"/> : スタンドが上がります。
		<input type="checkbox"/> : スタンド下がります。
	OFF	<input type="checkbox"/> : スタンドが上がります。
		<input type="checkbox"/> : 操作出来ません。
OFF	ON	必ずスタンドが下がった位置になります。
	OFF	スタンドは現状の位置を保ちます。

### **SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>